

(ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。**本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。**

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 Assessing pathologic mechanisms in GNEM patient samples

(GNE ミオパチーにおける病態解明研究)

【研究責任者】 神経研究所 疾病研究第一部 西野 一三

【本研究の目的及び意義】

本研究では GNE ミオパチー患者の細胞・筋生検検体を用いて、免疫染色やウェスタンブロット法により骨格筋の膜構造や各種シアリル化蛋白の局在を明らかにし、GNE ミオパチーの病態解明および組織学的変化や臨床病型を反映する有用なバイオマーカーの特定を目的としています。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる検体

「神経・筋疾患研究資源レポジトリの構築と運用」(倫理委員会承認番号: XXXX-116 最終承認日: 2017年2月24日、倫理指針一部改正対応: 2017年5月30日)において承認を受けた方法により、国立精神・神経医療研究センター筋レポジトリにおいて保存されている試料のうち、GNE 遺伝子

の特定の変異を有する検体を用います。

利用する試料・情報等 (すべて下記共同研究機関に提供されます)

試料: 凍結筋 (研究終了後、残は返却されます)

情報等: 診断名、遺伝子変異情報、年齢、性別 (研究終了後、5年間保管、その後廃棄されます)

研究期間

2020年1月15日より2022年3月31日まで

【共同研究機関】

Mount St.Joseph University - 5701 Delhi Road, Cincinnati, OH

Assistant professor: Kelly Crowe

The Ohio State University - 281 W. Lane Ave., Columbus, Ohio

Professor: Noah Weisleder

2020年1月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属 疾病研究第一部 氏名 西野 一三

電話番号

e-mail: nishino@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu@ncnp.go.jp